



NEWS RELEASE

作成日：2020年10月15日

マザーランドランカがホームガーデンプロジェクトを開始

2020年9月18日、ニール・ディ・アルヴィス（代表取締役）、ハンサ・ジャヤラトネ（取締役兼総務）、ハリニ・ジャヤマハ（学生インターン）がワウニヤ県ワウニヤ南地区マルマドゥワ村を訪れました。その村の住民たちとともに、持続可能な平和と開発を促す「ホームガーデンプロジェクト」について議論しました。マザーランドランカは、現地の住民とともに、いかなる民族や宗教、アイデンティティにより差別されない公正で平和なコミュニティをつくるために活動します。

ワウニヤ訪問で住民と意見交換

今回のワウニヤ訪問は、3つの目的をもって行われました。まず、マザーランドランカの「ホームガーデンプロジェクト」について住民に説明することです。このプロジェクトでは、シンハラ・タミル・ムスリム住民が共生する公正で平和なコミュニティづくりを目指していること、スリランカ固有の有用植物を栽培すること、そして住民たちがこのプロジェクトの主体であることが伝えられました。そして、有用植物栽培に関して説明することです。具体的に、マザーランドランカがどんな有用植物を配布し、住民たちのホームガーデンで育ててもらえるのかなどが伝えられました。最後に、参加住民のホームガーデンを確認することです。このプロジェクトに参加してくれる住民たちのホームガーデンの耕作可能面積や状態を確認するために参加予定の住民宅を訪れました。

ホームガーデンプロジェクトを始めるために

まず、マルマドゥワ村の住民の方々に集ってもらい、コミュニティミーティングを開催しました。そこで、マザーランドランカは、本プロジェクトの主な目的を住民に伝え、プロジェクト内で栽培する有用植物について説明しました。本プロジェクトが平和構築活動であること、そして地域産業を創出し安定した雇用を提供することを目指す活動であることを理解していただき、ホームガーデンプロジェクトに協力したいと話していました。



コミュニティミーティングの写真

次に、株式会社アルビオンから依頼されているスリランカ固有の 8 種類の有用植物を紹介し、どのように栽培してほしいかを住民の方々に説明しました。本プロジェクトで収穫した植物はアルビオンに提供され、スリランカ産植物由来の化粧品原料の開発に活用される予定となっています。したがって、本プロジェクトでは、化学肥料や農薬を使用しない自然農法により栽培することを説明しました。また、注意深く繰り返し、化学肥料や農薬を使用した場合には、マザーランドランカは買い取らないことを伝え、住民たちから理解を得ました。



村のリーダーとの意見交換

最後に、ホームガーデンプロジェクトに参加予定の住民の方々の土地を見て回りながら、住民の方々から本プロジェクトに関する意見を聞いたり、参加条件に関して話し合ったりしました。その中で、9月18日時点では、長らく雨が降らず、乾燥した状態が続いているため、植物の苗を植え付け栽培をスタートするには農業用水の確保が難しいという現状を把握しました。そのため、植物の苗の植え付けるため、雨季を考慮しながら、プロジェクトの開始時期を再検討する必要があることを確認しました。



■ 資料

【スリランカ 基本データ】

国名：スリランカ民主社会主義共和国 (Democratic Socialist Republic of Sri Lanka)

人口：約 2,103 万人 (2016 年)

民族：シンハラ人 (74.9%)、タミル人 (15.3%)、スリランカ・ムーア人 (9.3%)

宗教：仏教徒 (70.1%)、ヒンドゥ教 (12.6%)、イスラム教徒 (9.7%)、キリスト教徒 (7.6%)

【北部州ワウニヤ県 基本データ】

人口：172,115 人 (2012 年)

民族：シンハラ人 (10.0%)、タミル人 (83.2%)、スリランカ・ムーア人 (6.8%)

宗教：仏教徒 (9.8%)、ヒンドゥ教 (69.4%)、イスラム教徒 (7.0%)、キリスト教徒 (13.8%)

【株式会社アルビオン 概要】

所在地：東京都中央区銀座 1-7-10
創業：1956（昭和 31）年 3 月 2 日
資本金：7 億 6,098 万円
代表：代表取締役社長 小林 章一
従業員数：3,750 名 ※2020 年 3 月末時点

【NPO 法人マザーランドランカ 概要】

団体名：マザーランドランカ（MOTHER LAND LANKA: MLL）
所在地：8/20, Pandiwatta Road, Nattaranpotha, Kandy, Sri Lanka
設立：2020 年 6 月 15 日
ホームページ：<https://motherlandlanka.org/>

【代表取締役】	ニール ディ アルヴィス	（元スリランカ内務省次官）
【取締役兼プロジェクト統括】	内田 涼	（広島大学大学院国際協力研究科・博士後期）
【取締役兼総務】	ハンサ ジャヤラトネ	（コロombo大学・講師）
【財務】	ティラカ ピヤシーリ	（実業家）
【戦略】	梶下 佳成	（広島大学大学院国際協力研究科・博士前期）
【会社秘書】	バーシニ グナラトネ	（弁護士）
【顧問】	吉田 雄一郎	（広島大学大学院国際協力研究科・教授）